

2021年度 「応用演習」 ミニシラバス (国際理解学科)

担当者名	生田 祐子
授業のテーマ	English for Global Understanding (世界と繋がる英語力を目指して)
授業の内容 (200字程度)	SDGs (世界共通の17の持続可能な開発目標)を題材に、皆さんの英語語彙力とプレゼンテーション力を強化します。2021年度は、気候変動が社会にもたらす影響について国連開発計画(UNDP)の会議を想定した模擬国連活動と、コロナ渦で変化する世界の問題を考えるために、ゼミを超えて「英語で人々と繋がる」仕掛けも用意しています。授業は原則英語で行い、希望者は6月に京都外大で行われる模擬国連(対面またはオンライン)にも参加が可能です。
サブテキストなど	「新わかりやすい国連の活動と世界」日本国連協会
お勧め対象	教育分野(英語・社会・日本語教師)や国連などの国際機関(特に国際教育協力の分野)に関心があり、英語を使う環境が欲しいと願う学生。ニューヨーク国連研修参加希望者にも良い準備になると思います。

担当者名	久保庭 慧
授業のテーマ	世界遺産を通じて「世界」を見る
授業の内容 (200字程度)	皆さんの中には、世界遺産の映像や写真を見たり、実際に世界遺産を訪れたりしたことのある人は多いのではないかと思います。他方で、世界遺産は見て・訪れて楽しいだけのものではなく、社会を映す鏡でもあり、世界遺産を通すと実に色々なものが見えてきます。この演習では、世界遺産について書かれた基本的かつ比較的読み易い本(新書を中心に)を全員で読み進めながら議論し、世界遺産の華やかな側面だけでなく、負の側面にも光を当て、そこから見えてくる社会の様相を眺めてみたいと思います。広い意味での「勉強の仕方」を含めて全員で基本的なところから丁寧に勉強していきますので、意欲ある方の参加をお待ちしています。
サブテキストなど	演習の中で適宜指示・紹介していきます。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化」や「世界遺産」といったものを通じて社会を眺めてみたい方。 ・本や資料を丁寧に読み、それを他の人に伝えたり議論したりする技能を身につけたい方。 ・単純に世界遺産に関心があって、もっと深く勉強してみたい方。

担当者名	塩沢 泰子
授業のテーマ	洋画やテレビドラマを通して生きた英語表現を学ぼう!
授業の内容 (200字程度)	LGにある洋画やテレビドラマの興味ある場面の役割練習を通し、日常会話で使える表現を身につけます。受講生自身が自分の好きな映画の一場面を選び、台詞を聞き取って(読み取って?)教材を準備します。背景の文化や習慣、価値観などについてもディスカッションします。英語力をつけるにはまず真似ること!動画で意味と発音と用法を同時にマスターして使える語彙を増やしましょう。
サブテキストなど	特になし
お勧め対象	映画好きの人。ドラマが好きの人。日常会話に興味のある人。

担当者名	孫 美幸
授業のテーマ	コロナ後の未来設計入門～自分の生き方、暮らし方、学び方を捉え直す。
授業の内容 (200字程度)	コロナ感染拡大の影響でこれまで当たり前にしてきたことができなくなってきました。経済優先のもの見方とは異なる見方の一つであり、私自身が研究や実践を深めているのが「包括性」「つながり」「バランス」を重視する「ホリスティック」な考え方です。それをキーワードに、これまでの生き方（一人ひとりが大切にされる社会、マイノリティとの共生）、暮らし（食のあり方や自然環境との関わり、働き方）、学び方（学校、地域、伝承知を通じた学び）を捉え直し、一人ひとりのコロナ後の未来を描いていきましょう。テーマに関連するゲストとの交流の機会もつくります。
サブテキストなど	授業の中でのプリント配布やテキスト購入（2,000円程度）を指示します。
お勧め対象	同じクラスの仲間との議論を通して、自分が生きやすい社会、将来の暮らしや仕事の仕方、多様な他者とどのように支え合えるか、この機会にしっかりと考え未来につなげたいと思う学生を歓迎します。

担当者名	林 薫 (U Nyaung Nyaung)
授業のテーマ	Let's discuss global issues in English ! 国際問題を英語で学んで議論しよう！
授業の内容 (200字程度)	国際社会は、貧困、格差、テロ、戦争・紛争、環境と持続性などさまざまな問題を抱えています。これらを自分に身近な事と考えて、どんな小さなことでもいいから、その解決のために世界の人々と行動することを目指しませんか。そのためには英語で議論をしていくことが必要です。文法など気にしないでください。間違ってもブローケンでもいいから、世界の多くの人々に通じる英語で「世界市民」としてメッセージを出していきましょう。Let's discuss on various challenges we face, however difficult the issue, however hard to reach, in order to act as a member of global community. Our goal is to make the world better place to live where no one left behind. Let's make it happen!
サブテキストなど	教材は基本的に学生が選びます。何か面白い英語の教材を探して来てください。国際政治、経済だけではなく社会や生活の問題など、世界的に重要な課題、持続可能な世界づくりに関係するものであればなんでも OK です。担当教員は国際協力の仕事に長年携わり、多くの人々と一緒に仕事をし、国際会議の議長や国際機関の理事会メンバーも経験しました。現実世界で使われている「生きている」英語の世界を楽しみましょう。
お勧め対象	世界をもっと住みやすいところになりたい、世界のみみんなをハッピーで笑顔にしたいと考えているすべての学生。

担当者名	丸山 鋼二
授業のテーマ	現在の国際情勢を理解し国際問題を知る
授業の内容 (200字程度)	グローバル化が進んだ現在の世界では、政治や経済だけでなく社会や文化・スポーツなどにおいても国際的な問題がたくさんあります。それらを新聞記事などから探っていこうとするゼミです。もちろん英字紙の記事も扱います。そうした営為の中から国際問題について理解するとともに、「多文化共生」社会についても考えていきます。
サブテキストなど	『今がわかる、時代がわかる 世界地図 2021』(成美堂出版、1600円)を使用予定。そこで挙げられているトピックや 이슈 と結びつけて、面白そうな新聞記事(日本語・英語 or 中国語?)を見つけてもらいます。
お勧め対象	国際社会や国際情勢の動向に関心を持っている人、国際学部で学ぶための基礎を作りたいと思っている人、情報収集力や分析能力、考察力を高めたいと思っている人、英語読解力や日本語文章力を身につけたい人におすすめです。

担当者名	渡邊 暁子
授業のテーマ	開発人類学を学ぶ
授業の内容 (200字程度)	今日、国際協力をはじめとする国内外の「支援」の現場において人類学的視点や実践がこれまで以上に求められています。そこで、本演習では、社会開発に関わる現象を文化人類学の立場から検討し、地域の文脈において適切な開発の実践に向けて提案する開発人類学について学んでいきます。 本演習の前半では、履修者複数名が既存の開発人類学に係る文献を紹介し、議論をリードしていきます。後半では、開発プロジェクトについて、実際にグループで考案・検討し、発表していきます。
サブテキストなど	授業の中で説明・紹介します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> ・国際協力、地域研究、開発や福祉、社会の仕組みなどに関心のある学生 ・周囲と協力して物事を進めていく意思のある学生 ・ディスカッションをファシリテートする力や語る力を培いたい学生 ・資料収集をしたり、検討、分析、考察する力を深めたい学生